



おのきんいち
小野 欽市



かいしん
改津クラブ

津駅周辺道路空間検討会の今後は

問 この際、大規模な計画を策定し、新しい時代に合わせた県都の玄関に整備し、若者の交流を促進するとともに、アフターコロナの時代のビジネス街を創造してはどうか。



長期的な視点で県都の玄関口としての津駅に

答 津駅周辺道路空間検討会は、道路空間を中心としてターミナル機能等の議論が進められている。

今後は津駅北側の市街地再開発事業の街区や駅ビルなど、周辺の事業者や地権者の方々とお考えや思いを共有しながら、時間の経過につれて出てくる新たな意見や議論も含め、検討していく必要があると考えている。

●その他の質疑・質問●

○津駅周辺道路空間検討会の今後について

- これまでの検討会で見えてきた課題は
- 合特法に基づく事業計画について
 - 行政のみが保持する計画でいいのか
 - 計画を含め、これまで合特法に適合させて予算化した事業について



▲大規模な整備計画が期待される津駅周辺



にしやま
西山 みえ



けんとう
県都クラブ

津市職員倫理規程の策定に向けての覚悟は

問 津市職員倫理規程の策定に向けては、現行の「津市職員等の公益通報に関する要綱」と、「津市職員等に対する不当要求行為等の防止に関する要綱」のこれまでの運用実績に鑑み、これらを包含し、さらなる体制強化と、問題意識の共有や組織的な対応を図れるよう、実効性のあるものにすべく、「覚悟」を持って臨んでいくべきと考えるが、どうか。

実効性あるものにすべく取り組む覚悟である

答 不当要求行為を受けた職員が声を上げ、報告しやすい環境ができていないことが一番の問題。そこで、職員が威圧的な要求を受けた場合には、内容の記録と上司への報告を義務付ける仕組み作りに着手している。

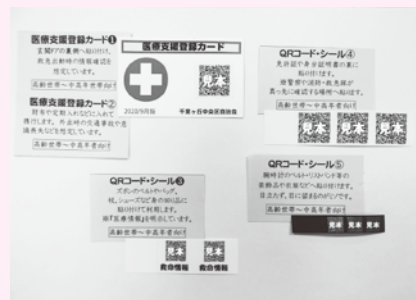
また、倫理規程の策定は、禁止事項を明記することにより、職員が威圧を受けた場合に、毅然とした態度で立ち向かえるようにし、職員を守り、公正公平な行政を守るためのものである。

いくら規程が整備されても、職員が通報・相談できないものでは意味がないことから、職員が声を上げやすい環境で、毅然とした対応ができるよう、しっかりと取り組む覚悟である。

●その他の質疑・質問●

○議案第107号令和2年度津市一般会計補正予算（第10号）

- 高速船運航事業者運航継続支援金の内容は
- 継続的な支援が必要だが、今後の支援への考えは
- 認知症高齢者見守りQRコード等の導入により、より多くの見守り環境作りを



▲認知症高齢者見守りQRコード